

## 2021 年硕士学位研究生入学考试试题

科目代码: 624

科目名称: 基础日语

满分: 150

注意: ①认真阅读答题纸上的注意事项; ②所有答案必须写在答题纸上, 写在本试题纸或草稿纸上均无效; ③本试题纸须随答题纸一起装入试题袋中交回!

一、語彙・文法。最もよいものを選択肢 A B C D から一つ選びなさい。(毎題 1 分, 共 35 分)

1、何事も初めが肝心だ。

- A たんしん B かんしん  
C たんじん D かんじん

2、今回の不祥事で会社の上層部は責任を免れない。

- A のがれ B ねじれ  
C まぬがれ D おとずれ

3、初恋のような純粋な恋愛を望んでいる。

- A きざんで B のぞんで  
C このんで D つまんで

4、大家から、消防法という法律によってエレベーターを交換するという通知がきた。

- A たいか B だいか C おおか D おおや

5、マスコミは現代社会に膨大な量の知識を供給している。

- A きょうきゅう B こうきゅう C ようきゅう D きょきゅう

6、私の主張は単なる( )ではなく、確たる証拠に基づいている。

- A 模索 B 推測 C 思索 D 推移

7、転じて怪我をしたが、幸い骨に( )はなかった。

- A 損傷 B 損害 C 損失 D 破損

8、夜が( )きたので、そろそろ帰りましょう。

- A ふかまって B みちて C てらして D ふけて

9、食べ物に関しては( )好き嫌いがない。

- A おりいって B いまひとつ  
C うってかわって D これといって

10、父は、わたしのやることに( )文句を言う。

- A いちいち B それぞれ C めいめい D おのの

11、不正な使用により、お客様に生じた損害については、( )は責任を負いかねます。

- A 御社 B 貴社 C 本社 D 弊社

12、医学の発展のためとはいえ、( )動物を殺すのは避けなければならない。

- A むやみに B むじやきに  
C むりに D むしょうに

13、今回の不祥事は会社に対する消費者の信頼を大きく( )結果となった。

- A くずす B 壊す  
C つぶす D 損なう

14、今度の旅行は、予算をかなり( )してしまった。

- A オーケー B パック  
C イメージ D オーバー

15、ガス爆発事故があつた時の悲惨な( )を思い出す。

- A 風景 B 光景  
C ながめ D みはらし

16、いろいろと迷った( ), やはり私立大学に進学することにした。

- A あげく B 上は  
C 以上に D 一方で

17、現代社会では現代病にかかった人は多くなり、ストレスがたまる( )。

- A の一方だ B のは一方だ  
C と一方だ D 一方だ

18、彼が一人で( )していたので、「どうしたんですか」と声をかけた。

- A 寂しげな B 寂しいげな  
C 寂しいげに D 寂しげに

19、外国に住んでいる彼は電話で話す( )寂しさを訴える。

- A ところ B いつも  
C つねに D たびに

20、加藤さんのお父さんは事業に失敗して、借金( )なったそうだ。

- A だけに B だらけに  
C ばかりに D かぎりに

21、子どもは、( )のお菓子でも、ほかの人에게たがる。

- A 食べかけ B 食べてかけ  
C 食べるかけ D 食べがけ

22、彼のような優秀な人は、中小企業では( )人材です。

- A 得るがたい B 得りがたい

C 得がたい D 得られるがたい  
23、今後の努力（ ）目標の大学の試験に合格するのも夢ではない。

A 次第で B ぐあいで  
C よりで D おかげで

24、心配事があって、勉強（ ）試験の準備が進まない。

A ところで B どころではなく  
C ところだ D ところではない

25、彼女は背が低いね。大学生（ ）、子供っぽい。

A にしては B にして  
C にしても D にしろ

26、その件については、ただいま検討中している（ ）ですが、しばらく時間がかかりそうです。

A うち B 最中 C ばかり D 次第

27、「急がせて申し訳ないのですが、明日までにお返事（ ）と思います。」

A いただければ B 申し上げれば  
C なされば D 差し上げれば

28、今度の試合に勝てるように、（ ）を考える。

A 方針 B 行方 C 作戦 D 目安

29、薬の効果が（ ）のか、また歯が痛み出した。

A すんだ B かかった C つけた D きれた

30、姉は、料理の（ ）をあげた。

A 腕 B 顔 C 手 D 名

31、佐藤くんは今日も遅れている。きっと寝坊をした（ ）。

A には無理がある B までのことだ  
C とばかりは言えない D に違いない

32、その旅館は泊まったことはないが、宿泊料金（ ）、なかなかいいところのようだ。

A というと B となると C からすると D から言うと

33、「課長、こちらはいつもお世話になっているA社の野原部長（ ）。」

A ございます B でございます  
C でいらっしゃいます D おいでになります

34、そんな大変な仕事を今日中に終わらせるなんて、むちゃ（ ）。

A とだけ言いようがない B としか言わざにはいられない  
C とだけ言わなくてもいい D としか言いようがない

35、「この小説、主人公の生き方にはとても（ ）よ。」

「そうですか。ぜひ読んでみたいです。」

A 感動するものがあります  
C 感動しようと思います

B 感動しがたいです  
D 感動しようというものです

二、読解。文章を読んで、最もよいものを選択肢A B C Dから一つ選びなさい。（毎題2分、共40分）

### 文章1

来世紀に向けて、個人レベルであれ地域社会・地球規模であれ、科学技術の進歩ゆえにいっそう複雑になっていく問題に対して、個人が判断しなくてはならない局面が増えていくことだろう。その時に自分なりに納得のいく判断を下すためには、科学に無関心・無理解を決めこんだりせず、普段から科学に目を向け、科学的な考え方についている必要があるだろう。つまり、①科学と社会を結びつける良質の情報が必要なのである。その情報は自分の行動に役立るために受信するだけではなく、場合によっては、自ら責任ある発信者となるために役立てることも大切である。

残念なことに、科学者がもたらした成果は、そのままでは判断材料としては②役立たないことが多い。まず、専門用語ゆえに科学はとり付きにくい。科学は高度になり細分化したために、領域が異なれば科学者でも理解が困難な状態になってしまっている。良質の情報は優れた③表現能力をともなわなくてはならないが、実際のところ、研究に専念している科学者には時間的余裕がなく、そうした表現能力を磨くいとまもないのが普通である。

一方で、科学者にも良質の情報が必要である。科学者は何かしら新しいことを世界に先駆けて発見・発表することに熱中するものである。その結果が化学・生物・核兵器の開発に加担することはないか、あるいはわれわれの生活ないしは地球という生態系に思いもよらぬ影響を与えることがないかに思いを馳せる機会は、必ずしも多くはない。こういう点に関して、科学者が外部から指摘される必要がある。

そこで、最先端の科学の研究成果とその社会的意味を科学に慣れ親しんでいない人に、また社会的意味については科学者に対しても改めて説明する人材、つまり科学の「インターパリター」が必要とする。インターパリターは専門用語の単なる直訳者ではなく、問題を指摘し、進むべき方向を示唆する、科学と実生活の橋渡しをする解説・評論者である。かれらがかけるその橋は、専門家した科学技術を公開して市民を啓蒙するという一方通行のものであってはいけない。インターパリターには科学者が普段忘れがちな社会への波及効果、論理的問題、他の科学技術や学問分野の連繋の可能性なども鋭く指摘してほしい。

また、一般の人の科学に対する素朴な疑問の中からインテリゲンスが斬新な考え方を吸い上げることで、科学者は思いもよらぬ発想転換のヒントを得られることも考えられる。

現在でも優れた作家、評論家、科学者、ジャーナリストなど先端科学のインテリゲンスとして活躍しているが、21世紀に向けてその活躍はますます期待されている。

36、①「科学と社会を結びつける良質の情報が必要なのである」とあるが、この「良質の情報」とは何か。

- A 一般の人にも役に立つ科学に関する情報
- B 複雑な社会の問題に関係のある科学的情報
- C 科学者が研究のヒントにできるような情報
- D 社会に大きな影響を与える科学に関する情報

37、②「役立たないことが多い」とあるが、筆者はどうしてそう思うのか。

- A 科学者には複雑な問題を考える時間的余裕がないから
- B 科学者がもたらした成果は社会的意味があまりないから
- C 科学者の発表する研究成果は一般の人には理解が困難だから
- D 科学が高度になり、一般の人は科学に関心を持たなくなつたから

38、③「表現能力」とあるが、ここではどんな能力のことを言うのか。

- A 科学技術の進歩にともない複雑化する問題を解説できる能力
- B 自分の研究成果が一般の人にも分かるように説明できる能力
- C 領域の違う科学者と自分たちの研究成果について話し合える能力
- D 一般の人と地域社会を結びつける優れた研究を発表できる高度な能力

39、筆者は、インテリゲンスが科学者に対してどのように働きかけることを期待しているか。

- A 科学の研究成果がどのような社会的問題を引き起こすかについて、調べるように指導すること
- B 一般の人の科学に対する疑問に答えられるように、科学者が表現能力を磨くことの重要性を訴えること
- C 作家、評論家、ジャーナリストがさらに活躍できるように、研究成果をできるだけ早く公開するように促すこと
- D 科学者の気づかない問題点を指摘し、他分野との協力の可能性や研究のヒントになるような情報を提供すること

文章 2

大学の寮で始めたビジネス 世界を制す マイケル・デルさん(39歳)

5月 24 日、東京

前日夕方に仕事で来日、翌日午後には中国へ飛び立つ合間に、講義をかけてきたビジネススクールの学生に語りかけた。

「レールがしかれた上を走るのでなく、人と違うことをやってみることだ。」パソコン改造のビジネスを大学の寮で始め、1000ドル(当時約23万円)を元手に会社を設立したのが19歳の時。創業17年で世界最大のパソコンメーカーに。直接販売、注文生産の「ダイレクトモデル」が武器だ。世界貿易センターなどに襲われた「9・11事件」でも、①この仕組みがコンピューターシステムの復旧に威力を発揮した。

被害にあった一台ごとの機種や搭載ソフトが分かる記録をもとに、米国やアジアのメーカーに部品を発注。内外から空輸された部品をテキサスとテネシーの工場で組み立てた。事件発生から36時間後、約5万台が国防総省やニューヨークの取引所、銀行など約80社に送られた。

顧客の注文を受けて、希望にあわせたCPU(中央演算処理装置)やハードディスク、ディスプレーなどの部品を集め、1台ずつ生産する。流通マージンや店舗コストがかからない分、安く売れる。在庫もいらない。値動きの激しい半導体などのコストが下がれば素早く製品価格を下げる。まるで「生鮮食料品」。その時点でも最も安い価格と、だれでもどこからでも注文できる「オープン性」が売り物だ。

それは、②ちょっとしたことがヒントだった。

15歳の誕生日。両親に初めて買ってもらったパソコンを分解し、自分で組み立て直した。バイクを改良するように、流通業者から部品を買い集め、性能を上げて友人に売った。

パソコンの知識も顧客をサポートする技術もない販売店が、法外な利益を得ていたのを知っていたから、「自分でもっと大規模にやればすごいビジネスチャンスがありそうだ」と…。

父と兄は医師。同じ道を目指し大学入学後は、右手に医学書、左手にパソコン部品…。授業以外は外療に没頭した。評議になり医者や看護士から注文が来た。寮の一室は工場に変わった。

「何をするべきかは、お客様が一番よく教えてくれる。彼らが求めているものがすぐわかるのが、他社とは決定的に違うダイレクトモデルの強みだ。」

売り上げの約半分を占めるインターネットでの直販も、この「顧客志向」から行き着いた。ネットでTシャツなどが売られていたのを知り、自ら先頭に立ってすすめた。「インターネットは大きな武器になると直感した」。

同じように若くして成功した、シリコンバレーなどのカリスマ性の強い、技術志向の経営者とは肌合いが違う。顧客の動きを知ろうと、深夜に目覚めたときも、自宅のパソコンで国や製品別の売り上げをチェックする。時には相談窓口に直接出て、その声に耳を傾ける。まだ30歳代。ダイレクトモデルの可能性を追い続けるつもりだ。

(「フロントランナー」朝日新聞朝刊による)

40、①「この仕組み」は何を指しているか。

- A 内外から空輸された部品を組み立てる
- B 注文の記録をもとに部品を調達して組み立てる
- C 顧客の注文を受けて、希望にあわせた部品を集め、1台ずつ生産する
- D 事件発生から36時間後、大量のコンピューターを各部門に送る

41、②「ちょっとしたこと」とは何のことか。

- A バイクを改良して売ったこと
- B パソコンの性能を上げて友人に売ったこと
- C 医学大学に入学したこと
- D 外療で評判になり、医者や看護士からの注文がきたこと

42、「マイケル・デル」がインターネットでの直販を始めたもっともな理由は何か。

- A 店舗コストがかからない
- B 在庫がいらない
- C Tシャツなどがよく売れていた
- D お客様の求めているものがすぐわかる

43、筆者は「マイケル・デル」という人が成功した理由を何だと言っているか。

- A 大学で医学の勉強をし、医学の知識が役に立ったから
- B インターネットでの直販を自ら先頭に立って進めたから
- C 常に客の声を聞き、客の要求を製品に反映させたから
- D カリスマ性が強く、技術志向の経営者であるから

### 文章3

我が身が生涯に望み、知りうることは、世界中を旅行しようと、何をしようと、小さい。あきれるくらい小さいのだが、この小ささに耐えていかなければ、学問はただの大風呂敷（注1）になる。言葉の風呂敷はいくらでも広げられるから、そうやっているうちに自分は世界的に考えている、そのなかに世界のす

べてを包める、①そんな錯覚に捕らえられる。木でいい家を建てる大工とか、米や野菜を立派に育てる農夫とかは、そういうことにはならない。世界的に木を削ったり、世界標準の稻を育てたりはできないから、彼らはみな、自分の仕事において賢明である。我が身ひとつ的能力でできることを知り抜いている。学問をすること、書物に学ぶことは、ほんとうは②これと少しも変わりはない。なぜなら、そうしたことはみな、我が身ひとつが天地の間でしっかりと生きることだからだ。

人は世界的にものを考えることなどはできない。それは錯覚であり、空想であり、愚かな思い上がりである。ただし、天地に向かって我が身を開いていることならできる。我が身ひとつでものを考え、ものを作っているほどの人間なら、それがどういう意味合いのことかは、もちろん知っている。人は誰でも自分の気質を背負って生まれる。学問する人にとって、この気質は、農夫に与えられる土壌のようなものである。土壌は天地に開かれていなければ、ひからびて（注2）不毛になる。

与えられたこの土を耕し、水を引き、苗を植える。苗がみずから育つのを、毎日助ける。苗とともに、自分のなかで何かが育つのを感じながら。学問や思想もまた、人の気質に植えられた苗のように育つしかないのではないか。子供は、勉強して自分の気質という土を耕し、水を引き、もらった苗を、書物の言葉を植えるのである。それは、子供自身が何とかやってみるほかはなく、そようやってこそ、子供は学ばれる書物とともに育つことができる。子供が勉強をするのは、自分の気質という土壌から、やがて実る精神の作物を育てるためである。「教養」とは、元来この作物を指して言うのであって、物識り（注3）たちの大風呂敷を指して言うのではない。

(前田英樹「独学の精神」による)

(注1) 大風呂敷: 実際より大きく見せたり言ったりすること

(注2) ひからびて: 乾ききって

(注3) 物識り: 物事をよく知っている人

44、①そんな錯覚に捕らえられるとはどういう意味か。

- A 自分は何でも知っていて世界を相手にできると思う
- B 言葉でどんなことでも伝えられるような気になる
- C 学問から得られることには限界がないと感じてしまう
- D 人間が世界から学べることはいかに大きいことかと思う

45、②これとは何を指すか。

- A 自分にできることを把握したうえで仕事をすること
- B 自分が世界のために何ができるかを考えて仕事に励むこと
- C できる限り多くの知識を得て自分の仕事に役立たせること
- D 人のためにできることは何かを考えたうえで仕事をすること

46、この文章では、学問をするということをどのような例を使って説明しているか。

- A 与えられた土を耕し、よい苗を選んで植える
- B 与えられた土を耕し、よい作物になるように苗を育てる
- C 与えられた土壤を改善するために耕し続ける。
- D 与えられた土壤を改善しながら世界標準の作物を育てる

47、筆者は「教養」をどのようなものだと考えているか。

- A 新たな気質を見いだすことができる学問や思想
- B 人それぞれの気質の中で育まれた学問や思想
- C 生きていくうえで必要な専門的な知識
- D 書物や学問から得られた多くの知識

#### 文章4

人間内部の心の状態と言語の関係を、哲学者のスザン・ランガーは、大きな海と小さな孤島にたとえた。ランガーによれば、人間の直接体験の世界は、感覚という大海である。それは果てしなく、そして深い。そして、それは、個々の人間の内部にあって、第三者には、伺い知ることのできない世界だ。

その世界の一部を、我々人間は言語にして、そに向かって表現する。しかし、そんなふうに表現できる部分というのは、感覚の大海上に比べれば小さな孤島のようなものでしかない。われわれが言語化できる部分、他人に伝えることのできる部分は、われわれが、実際に心の中で感じていることのすべてに比べれば、実にわずかなものだ——ランガーは、そう言うのである。

心と言葉についての、①このような見方は、われわれがややもすれば陥りがちなコミュニケーション楽天主義に対する大きな警告だ。われわれは、たとえば、思ったことを思ったとおりに言いなさい、とか、感じたことをそのまま率直に文章にしなさい、とか、そういう教訓をよく耳にする。作文教育の先生たちも、そんなふうにして指導する。②それはそれでよいのだが、こういう話を聞いていると、人間という動物は、感じていること、心の中にあるすべてのことを、余す所なく言葉にして表現する能力を持っている動物であるかのごとき錯覚に陥ってしまう。その錯覚に陥った瞬間、そこに、私の名付けるコミュニケーション楽天主義が生まれる。

だが、心の中にあるすべてが言語化され、表現され得るものだ、という考え方には間違っている。どうしても言語化にならない、感覚の大海上に沈黙のまま、われわれの内部に横たわっているのである。人間は、その大海の表層の一部を言語化し、それによって、辛うじて、他の人間との間に、かすかなつながりを作る。不十分だけれど、人間の言語化能力は、それだけしかないのだから、仕方がない。

だが、この言語というわずかな出口を使って、内側の世界を表出しようという欲求は、きわめて強い。いや、出口が小さいからこそ、その欲求が強い、と言ったほうがよいのかもしれない。言語の能力を獲得した人間は、ちょうど水槽に穴が空いたようなもので、その穴から絶え間なく、外に向かって内部世界を放出し始める。

(加藤秀俊『自己表現』の一節より)

48、ランガーは人間内部の心の状態と言語の関係を、大きな海と小さな孤島にたとえた理由はどれか。

- A われわれの心の状態を言語化できるから
- B われわれの心の状態を他人に伝えることのできるから
- C われわれの言語には制限があるから
- D われわれが言語化できる部分や他人に伝えることのできる部分は、実際に心の中で感じていることのわずかなものだから

49、①「このような見方」とあるが、どんな見方なのか。

- A 感じたことを言葉で表現できるのはほんの少しという見方
- B 他の動物と大きな区別は人間は言語能力を持っているという見方
- C 人間は眺めた世界を言葉を通して外に表すことができるという見方
- D 人間の内部に潜んでいるものが第三者には、伺えないという見方

50、②「それはそれでよいのだが」とあるが、なぜよいのか。

- A そういう目標を掲げることによって、そのとおりの成果が得られるから
- B 完全にはできなくても、それを目標にすることによって表現能力を高め得るから
- C それは単なる目標で、その通りにならなければならないことはお互いに分かっているから
- D その目標は十分に人間の表現欲を表しているから

51、この文章を読んでその主旨と考えられるものは何か。

- A 言葉に託して、第三者に自分の考えをどのように伝えるかを改めて考

える必要がある

- B 心と言葉についての関係を十分に認識しなければ、自分の感じたことを完璧に表現できないということを知ってほしい
- C 人間は自分の言語能力を発達させるには、絶え間なく外の世界を観察しなければならない
- D 人間の言語化能力はわれわれの内部の表層の一部を言語化できるにすぎない。それだけに、人間の表現への欲求は極めて強いものがある

## 文章5

人に会うとよく、「忙しいですか？」と問われる。

この問い合わせは本来、何か仕事を頼みたいときや遊びに誘うときなどの前ふりに使うはずだが。近ごろはどうちらかというと、「お元気ですか？」を意味する「挨拶」代わりの言葉として使われるほうが多いようだ。

忙しい日常を生きる現代人にとって、「忙しいのは元気な証拠」ということだろうか。胸を張って「忙しい」と答えなくては恥ずかしいような風潮すらあるように思う。ときには、この挨拶から、いかに自分が忙しいかを自慢し合う会話に発展することも少なくないのだから。

しかし、私はあえて、①「忙しいことは自慢にならないですよ」と言いたい。というのもそれは「時間のやり繕りが下手で、物事を効率的に進めることができない」グズであることを白状しているようなものだからだ。

実際、②「グズな人はなぜか、いつも大忙しだ。何かにつけ、「時間がない」を言い訳にする傾向もある。厳しい言い方をすれば、③「忙しい」「時間がない」という言葉はグズの常套句。そこには、時間をつくる工夫が足りないと思われるをえない日常が潜んでいるのだ。

もちろん、どんなに上手に時間を使い、成すべきことをできぱきとこなしても、忙しいときは忙しいし、時間がないときは時間がない。忙しい人のすべてがグズだと言う気は毛頭ないが、そんな場合でも「忙しい」「時間がない」という言葉は禁句にするのが望ましいと私は思う。なぜなら、忙しいと言えば言うほど、思えば思うほど、忙しさに追い詰められてしまうからだ。

人は追いつめられると、気持ちばかりが焦って仕事がずさんになるし、行動が荒っぽくなる。パニックに陥って、判断力を失うことも多い。「忙しいにもかかわらず、何も手につかない」まま、時間を無駄にするケースが多々生じるのである。

どんなに忙しくとも、黙して語らず。「時間はまだ、たっぷりある」と泰然自若として事に臨むところから、グズの汚名を返上する道が開けるのではない

だろうか。

52、①「忙しいことは自慢にならないですよ」と言いたいとあるが、それはなぜか。

- A それは自分は時間の工夫ができず効率の悪い人だと伝えることになるから
- B そう言うと、自分の忙しさを自慢し合って無駄な会話に発展していくから
- C そう言えば言うほど自分の行動が荒っぽくなつて人間関係が悪くなるから
- D それは時間管理が下手な人の言い訳であり、相手に悪い印象を与えるから

53、②「グズな人」について、筆者はどのように述べているか。

- A 「忙しいのは元気な証拠」と思つて、自分の忙しさを自慢している
- B 仕事の効率が悪くて、いつも「時間がない」と言って責任を逃げる
- C 時間を上手に使えず、無意味なことに集中しやすいので、いつも忙しそうに見える
- D いつも「忙しい」「時間がない」という言葉を口にして、時間管理を工夫しない人だ

54、③「忙しい」「時間がない」という言葉について、筆者はどのように考えているか。

- A それが事実だとしても、そう言えば言うほど忙しさに追い詰められて失敗しやすくなるので、言うべきではない
- B いくら時間をうまく使って仕事を効率的に進めていても、忙しいときもあるので、そう言ってもしかたがない
- C ライバルに追い詰められると焦ってしまう人の言い訳であり、自分の時間を上手に管理できない証拠である
- D 自分の忙しい状況を説明しようとする気持ちが伝わるので、グズという悪い評価を消すことができる

55、筆者の考えに合うのはどれか。

- A 時間が足りないと失敗が多くなるので、時間のやりくりをもっと工夫したほうがいい
- B 「忙しいですか？」という問いと「忙しい」という答えはただの社交辞令にすぎない
- C 忙しいときは、「時間はまだ、たっぷりある」と自分に言い聞かせる

と落ち着く

D いくら忙しくても、「忙しい」「時間がない」と言わず黙って頑張るべきだ

三、翻訳。56-60 は中国語を日本語に訳し、61-65 は日本語を中国語に訳しなさい。(毎題 3 分, 共 30 分)

56、说到底, 研讨课的主体是学生, 学生在课上就不能像普通课程一样只是听老师讲, 而是要把自己查阅、思考的东西讲给别人听, 并在此基础上进行集体讨论。

57、马上就要睡觉时, 不知为什么总觉得好像忘做了一件什么事。仔细一想, 原来是晾在外面的衣服还没收回来。

58、那种说法很容易伤害别人的自尊心, 即使是自言自语, 也要充分注意才行啊。

59、对健康而言, 最重要的是让自己全身的血液总是能够顺畅地流淌。因此做事不要总是思前想后, 即使别人说些不中听的话, 听完也要马上抛到脑后。

60、我是国际关系学系三年级的李相利。我在来日本之前就非常关注日本大学的社团活动, 一入校便立即观摩了空手道队的训练, 并于当天就加入了空手道队。还在中国的时候, 在朋友的劝说下我练了一年左右的空手道, 刚开始的时候对练习方法以及人际关系感到很困惑。

61、東京には国技館という相撲のための施設がある。国技館という名前が表すように、相撲は日本固有のスポーツである。国技だけに相撲界には様々な伝統やしきたりがある。例えば、力士は昔風の鬚を結い、普段の生活も和服で過ごすことが多い。相撲の世界では、力士はもちろん行司や呼び出しなど、取り組みに関係する仕事はすべて男性が行っている。女性は、土俵に上がることもできない。

62、長年都があった京都には、古いお寺や神社はもちろん町並みも昔をしのぶせるところが多い。これが観光客を集める大きな理由である。京都だけではない。奈良でも金沢でも萩でも、町そのものが観光資源になっているのである。確かに、東京の高層ビルを見て暮らす人々には、古い町並みの中を歩くことは、まさに癒しの時と言えるだろう。

63、昔の人は「読書千遍、その義おのずから現れる。」と考えていた。これが彼らの読書法であり、道理がないわけではないが、その弊害は大きかった。

64、「ファストファッショーン」ブランドは新製品の発表を加速し続けざるを得ないが、この過程で時間とコストを節約するため、制作のプロセスと周期を短縮しなければならない。そうすると、消費者が最も気にかけるもの、例えばいちばん大切な品質を犠牲にすることになる。

65、「非接触配達」とは、配達員が利用者の注文によって、商品を会社の受付や団地の入口に設けた臨時の棚、または部屋の玄関前など指定された場所に置くこと。人同士の接触の機会を減らすことで、利用者と配達員の受け渡し時の安全性を確保できる。

四、作文。(共 45 分)

66、私と日本語の絆

注意事項:

1、文体は、手紙文を除いて一律常体にすること。

2、文章は、600 字以上、800 字以内に収めること。(句読点も一字とする。600 字未満、または 800 字をオーバーした場合は減点になる。)